

大項目	書くこと
小項目	ひらがなの書き（文字の定着）
タイトル （教材名）	一人でひらがなを書こう！（5マス学習）
目的 身につけてほしいか	<ul style="list-style-type: none"> ・ある程度ひらがなが書けるようになってきた場合に、一人で書くことを定着できるようにする。 ・始点と終点を意識し、バランス良く字を書けるようにする。
教材の概要 材料 作り方 工夫点など 画像	 <ul style="list-style-type: none"> ① なぞり書き ② 始点と終点を定位 ③ 始点のみを定位 ④ 言葉かけを受けてのひとり書き 「よを書いてみよう」 「ここから始めましょう」等 ⑤ 言葉かけなしでのひとり書き <p>1枚の用紙に、上記のように5マスを用意する。マスの大きさや十字リダーの有無は、児童生徒の実態に合わせる。</p>
教材の使用方法	<ul style="list-style-type: none"> ① 1～5をひとまとまりとし、学習する。 ② 2・3の段階では、一緒に始点等を定位する。児童生徒の運筆に合わせて、一画ずつ言葉かけをする。 ③ 言葉かけによる支援を徐々に減らしていく。
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・書き始め、途中、書き終わりなどのタイミングで「じょうずだね」「よく見てるね」と、何度もほめながら取り組むことが大切である。 ・「とめ・はね・はらい」を学ぶときは、なぞりの文字は教科書体を使うのが良い。